

令和4年度

事業報告書
決算報告書

一般財団法人 札幌産業流通振興協会

令和4年度 事業報告書

1. 産業流通振興事業

(1) 展示会・見本市の開催は、引き続きコロナ禍の影響を受けたものの、新規催事の誘致が9件、全体の催事件数が100件となり、令和3年度の81件から19件の増加となった。

これに伴い大展示場の使用日数(使用率)は、令和3年度の208日(57.9%)に対し252日(70.2%)となった。

(2) 展示会主催者には引き続き、サーマルカメラ、消毒液の無償提供や感染症対策を講じた運営体制等についての相談に応ずるとともに、安全に配慮した展示会開催のサポートを行った。

また、ホームページを活用し、一般市民向けに催事の案内やコロナ禍での展示会開催における感染予防対策への協力の呼びかけ等を行った。

(3) 例年、産業・流通の振興を目的とした異業種交流会(アクセス交流会)を年2回開催しているが、令和4年度もコロナ感染状況等を踏まえ、出席者の安全を確保した状態での運営が困難であるとの判断から中止とした。

(4) 展示会等の主催・共催(公益目的支出計画)

アクセスサッポロでは公益性の高いイベントに毎年実行委員会事務局として参画し、令和4年度は産業振興、市民生活向上および社会貢献に寄与するための6催事の開催を予定したが、コロナ禍により「こどものまちミニさっぽろ2022」は昨年引き続き中止とした。

残り5催事の「イベントランド北海道2022」、「バイヤーズマーケット北海道2022」、「いきいき健康・福祉フェア2022」、「にぎわい市場さっぽろ2022」、「北海道モーターサイクルショウ2023」を開催した。

実施事業

①イベントランド北海道2022 令和4年6月8日(水)、9日(木)

道内で新たなイベントを企画・実施を予定している企業を対象とし、イベントコンテンツ、アトラクション、ソフト、アクティビティ等の紹介や、今後のイベント運営に役立つ情報を発信した。

また今回はイベント業界との関係性が高い建設業界とのコラボレーション事業として「北海道土木・建築ICT促進展」を同時開催し、施工・運営の生産性向上と業務の効率化や次世代を担う人材育成への取組について焦点を当て、両業界の更なる発展を目的として実施した。

来場者は2日間で3,218人、セミナー参加者は2日間で928人であった。

②バイヤーズマーケット北海道 2022 令和4年6月28日（火）、29日（水）

道内外のバイヤーと道内企業との情報交換・マッチングを支援し、北海道ブランドの魅力を発信する商談会として開催した。

買い手側（バイヤー）は8社、売り手側（サプライヤー）は14社が参加し、来場者は2日間で18社27名、商談件数は28件となった。

③いきいき健康・福祉フェア 2022 令和4年10月14日（金）～16日（日）

道内外から67の企業・団体・機関が出展し、「元気のヒントを見つけよう」をテーマとして開催した。

行政による健康や福祉に関する施策の紹介や健康チェックコーナーのほか、専門家による各種相談会や健康講座などを行い、来場者は3日間で5,568人であった。

④にぎわい市場さっぽろ 2022 令和4年11月18日（金）～20日（日）

今回は全道から66の企業・団体の参加、650品目の展示となり、昨年の46社、350品目を大きく上回る規模での開催となった。

展示販売を通じて道内産品の認知度を高めるとともに、生産者の販路拡大に貢献した。来場者は3日間で11,322人であった。

⑤北海道モーターサイクルショー 2023 令和5年3月11日（土）、12日（日）

令和3年度から主催として参画したイベントで、道内二輪車業界の発展と二輪車の普及、さらには二輪車を通じて北海道の魅力を紹介するとともに、来場者への献血の呼びかけを行うなど、社会貢献活動にも寄与する事業となった。

来場者は2日間で8,300人であった。

※事業内訳 【 】内は昨年度実績

（1）大展示場使用実績

ア. 使用団体数	69団体	【 44団体】	
イ. 催事数	100件	【 81件】	
うち新規催事	9件	【 9件】	
ウ. 使用日数	252日	【 208日】	(実際の使用日数)
エ. 使用率	70.2%	【 57.9%】	(実際の使用日数/開館日数)

(2) 催事分類

ア. 業種別分類	1. 自動車及び自動車用品関係	42件
	2. 衣料品関係	4件
	3. 建築資材・住宅機器関係	11件
	4. 機械関係	12件
	5. 食品・食材関係	2件
	6. 雑貨・日用品関係	2件
	7. 家具・インテリア関係	2件
	8. その他	25件 (総合見本市3)
	計	100件
イ. 来場者分類	招待制	44件
	一般	56件 (無料50、有料6)
	計	100件
ウ. 当財団主催・共催事業	1. イベントランド北海道 2022	
	2. バイヤーズマーケット北海道 2022	
	3. いきいき健康・福祉フェア 2022	
	4. にぎわい市場さっぽろ 2022	
	5. 北海道モーターサイクルショウ 2023	

(3) 屋外展示場使用実績

催事数 27催事【25催事】

(4) 主な催事の入場者数

ア) 北海道技術・ビジネス交流会	(4.11.10~11.11)	23,857人
イ) にぎわい市場さっぽろ2022	(4.11.18~11.20)	11,322人
ウ) 北海道キャンピングカーフェスティバル2022	(4.4.2~4.3)	9,680人
エ) 北海道モーターサイクルショウ2023	(5.3.11~3.12)	8,300人
オ) All New Car Festa 2022	(4.8.20~8.21)	7,755人

2. 施設管理

当施設は竣工以来39年が経過しているため計画的に改修工事を行っている。

令和4年度は、排煙口改修工事、地下真空ヒーター修繕工事、エレベータ改修工事、減圧弁取替修繕工事、給湯ボイラー用電磁弁取替、第1駐車場・第2駐車場舗装補修工事、主催者室・会議室クロス張替え等を実施した。

コロナ禍におけるイベント開催のための体温測定用サーマルカメラの貸し出しや館内各所にアルコール消毒機器の設置を行うなど、引き続き感染防止対策に取り組んだ。

3. 理事会、評議員会の開催

令和4年度 第1回理事会

(令和4年6月10日 ニューオータニイン札幌)

- 議題1 令和3年度 事業報告書及び決算報告書(案)について
- 議題2 辞任に伴う監事の選任について
- 議題3 経常費用の財源不足に充てるための修繕引当資産の取崩について
- 議題4 評議員会の開催について

令和4年度 第1回評議員会

(令和4年6月27日 札幌グランドホテル)

- 議題1 令和3年度 事業報告書及び決算報告書(案)について
- 議題2 辞任に伴う監事の選任について
- 議題3 経常費用の財源不足に充てるための修繕引当資産の取崩について

令和4年度 第2回理事会

(令和5年3月17日 札幌パークホテル)

- 議題1 令和5年度 事業計画書及び収支予算案について
- 議題2 評議員会(書面決議)の開催について
- 議題3 役員賠償責任保険契約について

評議員会(書面決議)

(令和5年3月31日 書面決議)

- 議題1 辞任に伴う理事の選任について
- 議題2 評議員会の決議があったものとみなされた日について

4. その他

令和4年6月27日 北海道へ令和3年度事業報告書及び決算報告書、公益目的支出計画実施報告書提出

一般財団法人 札幌産業流通振興協会

令和4年度 決算報告書

貸 借 対 照 表

(令和5年3月31日 現在)

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	81,069,051	78,903,561	2,165,490
未収金	6,029,071	10,014,010	△ 3,984,939
仮払金	0	0	0
流動資産合計	87,098,122	88,917,571	△ 1,819,449
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
投資有価証券	10,000,000	10,000,000	0
定期預金	40,000,000	40,000,000	0
基本財産合計	50,000,000	50,000,000	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	12,549,985	10,520,507	2,029,478
修繕引当資産	257,737,691	287,737,691	△ 30,000,000
特定資産合計	270,287,676	298,258,198	△ 27,970,522
(3) その他固定資産			
建物	736,744,718	777,217,984	△ 40,473,266
構築物	27,280,899	31,565,834	△ 4,284,935
什器備品	6,049,855	7,526,602	△ 1,476,747
電話加入権	685,200	685,200	0
その他固定資産合計	770,760,672	816,995,620	△ 46,234,948
固定資産合計	1,091,048,348	1,165,253,818	△ 74,205,470
資産合計	1,178,146,470	1,254,171,389	△ 76,024,919
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	21,169,995	36,100,911	△ 14,930,916
前受金	4,895,000	4,523,200	371,800
預り金	325,226	395,703	△ 70,477
流動負債合計	26,390,221	41,019,814	△ 14,629,593
2. 固定負債			
退職給付引当金	12,549,985	10,520,507	2,029,478
固定負債合計	12,549,985	10,520,507	2,029,478
負債合計	38,940,206	51,540,321	△ 12,600,115
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	50,000,000	50,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	(50,000,000)	(50,000,000)	(0)
2. 一般正味財産			
(うち特定資産への充当額)	(257,737,691)	(287,737,691)	(△ 30,000,000)
正味財産合計	1,139,206,264	1,202,631,068	△ 63,424,804
負債及び正味財産合計	1,178,146,470	1,254,171,389	△ 76,024,919

正味財産増減計算書

(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	【 2,800 】	【 3,200 】	【 △ 400 】
事業収益	【 182,591,270 】	【 144,220,820 】	【 38,370,450 】
受取負担金	【 11,415,432 】	【 8,367,530 】	【 3,047,902 】
受取補助金等	【 1,500,000 】	【 600,000 】	【 900,000 】
雑収益	【 120,633 】	【 3,267,692 】	【 △ 3,147,059 】
経常収益計	195,630,135	156,459,242	39,170,893
(2) 経常費用			
事業費	【 184,155,731 】	【 189,133,181 】	【 △ 4,977,450 】
管理費	【 74,899,208 】	【 77,949,477 】	【 △ 3,050,269 】
経常費用計	259,054,939	267,082,658	△ 8,027,719
当期経常増減額	△ 63,424,804	△ 110,623,416	47,198,612
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益	0	0	0
(2) 経常外費用	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
税引き前当期一般正味財産増減額	△ 63,424,804	△ 110,623,416	47,198,612
当期一般正味財産増減額	△ 63,424,804	△ 110,623,416	47,198,612
一般正味財産期首残高	1,152,631,068	1,263,254,484	△ 110,623,416
一般正味財産期末残高	1,089,206,264	1,152,631,068	△ 63,424,804
II 指定正味財産増減の部			
指定正味財産期首残高	50,000,000	50,000,000	0
指定正味財産期末残高	50,000,000	50,000,000	0
III 正味財産期末残高	1,139,206,264	1,202,631,068	△ 63,424,804

財 産 目 録

(令和5年3月31日 現在)

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)	現金預金			
	(1) 現金	手元保管	運転資金として	92,211
	(2) 普通預金		運転資金として	80,976,840
	未収金	展示場事業収入等		6,029,071
流動資産合計				87,098,122
(固定資産)	基本財産			
	定期預金		基本金として	40,000,000
	投資有価証券	北海道銀行 北海道債	基本金として	10,000,000
基本財産合計				50,000,000
特定資産				
	退職給付引当資産	北海道銀行流通センター前支店 普通	職員退職金として積立	12,549,985
	修繕引当資産		修繕引当資産として	257,737,691
特定資産合計				270,287,676
その他固定資産				
	建物	アクセスサッポロ 延べ床面積 10,578㎡ 札幌市白石区流通センター 4丁目3番55号	施設賃貸事業に使用している。	736,744,718
	構築物	屋外構築物ほか	施設賃貸事業に使用している。	27,280,899
	什器備品	貸出用備品ほか	施設賃貸事業に使用している。	6,049,855
	電話加入権	電話加入権9本	館内使用電話加入権	685,200
その他固定資産合計				770,760,672
固定資産合計				1,091,048,348
資産合計				1,178,146,470
(流動負債)	未払金			21,169,995
	前受金	展示場事業収入等	4月大展示場使用前納分使用料等	4,895,000
	預り金	職員に対するもの	源泉所得税、社会保険料等の預り金	325,226
流動負債合計				26,390,221
(固定負債)	退職給付引当金	職員に対するもの	職員の退職金の支払いに備えたもの	12,549,985
固定負債合計				12,549,985
負債合計				38,940,206
正味財産				1,139,206,264

事業別区分経理の内訳表

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

(単位:円)

科 目	実施事業等会計	その他会計	法人会計	内部取引消去	合計
	継続事業	収益事業			
I 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
基本財産運用益	0	0	2,800	0	2,800
基本財産受取利息			2,800		2,800
事業収益	0	182,591,270	0	0	182,591,270
展示場事業収益		165,112,000			165,112,000
施設賃貸事業収益		14,784,370			14,784,370
備品貸出事業収益		2,694,900			2,694,900
受取負担金	0	11,415,432	0	0	11,415,432
展示場使用負担金		7,200,400			7,200,400
施設賃貸共益費負担金		4,215,032			4,215,032
雑収益	0	0	1,620,633	0	1,620,633
受取利息			57,153		57,153
雑収益			63,480		63,480
補助金収入			1,500,000		1,500,000
経常収益計	0	194,006,702	1,623,433	0	195,630,135
(2) 経常費用					
事業費	20,510,346	163,645,385		0	184,155,731
役員報酬	720,000	2,880,000			3,600,000
給料手当	2,846,121	25,615,094			28,461,215
賃金	222,659	2,003,932			2,226,591
退職給付費用	152,193	1,369,733			1,521,926
福利厚生費	617,290	5,555,617			6,172,907
会議費	0	262,188			262,188
旅費交通費	0	1,314,337			1,314,337
通信運搬費	63,957	575,620			639,577
減価償却費	0	32,364,464			32,364,464
消耗什器備品費	0	437,290			437,290
消耗品費	214,003	1,926,030			2,140,033
修繕費	0	7,750,467			7,750,467
印刷製本費	85,727	771,545			857,272
燃料費	0	9,902,649			9,902,649
光熱水費	0	17,483,227			17,483,227
賃借料	176,081	1,584,738			1,760,819
保険料	0	1,971,746			1,971,746
諸謝金	270,928	2,438,352			2,709,280
交際費	0	131,447			131,447
租税公課	0	4,353,784			4,353,784
負担金支出	14,818,182	837,008			15,655,190
広告宣伝費	291,403	2,622,627			2,914,030
委託費		39,207,276			39,207,276
雑費	31,802	286,214			318,016
管理費			74,899,208	0	74,899,208
役員報酬			3,600,000		3,600,000
給料手当			12,197,664		12,197,664
賃金			954,253		954,253
退職給付費用			652,253		652,253
福利厚生費			2,645,532		2,645,532
会議費			381,196		381,196
旅費交通費			563,288		563,288
通信運搬費			274,105		274,105
減価償却費			13,870,484		13,870,484
消耗什器備品費			187,410		187,410

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

(単位:円)

科 目	実施事業等会計	その他会計	法人会計	内部取引消去	合計
	継続事業	収益事業			
消耗品費			917,157		917,157
修繕費			3,321,629		3,321,629
印刷製本費			367,402		367,402
燃料費			4,243,992		4,243,992
光熱水費			7,492,812		7,492,812
賃借料			754,638		754,638
保険料			845,034		845,034
諸謝金			1,161,120		1,161,120
交際費			56,334		56,334
租税公課			1,865,907		1,865,907
負担金支出			358,718		358,718
広告宣伝費			1,248,870		1,248,870
委託費			16,803,118		16,803,118
雑費			136,292		136,292
経常費用計	20,510,346	163,645,385	74,899,208	0	259,054,939
当期経常増減額	△ 20,510,346	30,361,317	△ 73,275,775	0	△ 63,424,804
2. 経常外増減の部					0
(1) 経常外収益					0
経常外収益計	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用					0
経常外費用計	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 20,510,346	30,361,317	△ 73,275,775	0	△ 63,424,804